

# あじさい



## 支部長あいさつ

春寒もしいに緩むころとなりました。札幌第2支部会員の皆様方におかれましては、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。先月20日に行われました札幌第2支部 支部大会に於きまして、支部長を拝命いたしました浪岡でございます。昨年、中国湖北省武漢で最初に確認された新型コロナウイルス感染症の影響が続き、様々な研修会や講演会等の開催に影響が及んだことで、主に教育に関する活動を進められない事態が生じました。支部といたしましても非常に残念に思っているところです。また、そのような中においても、社会から求められる看護への期待はますます高まりを見せています。とりわけ地域に密着している支部の活動の役割は大きく、この度与えられた責任の重さを考えますと身の引き締まる思いでございます。何分若輩な身ではありますが、誠心誠意、力を尽くす所存でございます。なにとぞよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は前述しました通り、感染が拡大する中多くの研修会が中止を余儀なくされました。多くの人々が集まっての活動は自粛が続く、出口が見えない状態が続いておりましたが、少しずつ「オンライン」を活用しての活動が増えています。研修等においては、参加者が「その場を共有する」ことでのメリットは大きいことと思います。しかしwithコロナにあっても、オンラインのメリットを最大限活かしながら様々な工夫を取り入れ、企画の実行に向けて活動を進めていきたいと考えています。



浪岡まさみ 支部長

今年度の支部活動は、広報出版委員会による「看護の日」健康活動から始まる予定です。この看護の日の活動は、毎年市民の方々が100名以上参加され、地域の方々との交流の機会となる貴重な活動です。地域の方々の健康増進に参与するとともに、看護師の役割が社会に認知される非常に大切な機会になっています。また、7月には働き続けられる職場づくり推進委員会によるハラスメントの研修会が企画されています。ハラスメントはしている側が気づいていないことも多く、一度職場を見直してみることでより働きやすい職場にしていくための一助になればと思います。9月には支部担当研修の「看護管理者養成研修」が予定されています。この研修は毎年北海道各地より参加者があり、看護管理者としての成長を支える研修として継続されています。その他4支部合同の保健師助産師看護師職能集会や会員懇談会、管理者懇談会が企画されています。

最後になりましたが、会員の皆様のご活躍をお祈りするとともに、今後も支部運営にご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



## 副支部長あいさつ



高橋利江副支部長

副支部長として、2年目を迎えることとなりました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続き、2020年度は、研修会をはじめ支部活動を計画通りに実施することができず、会員の皆様には多大な

ご迷惑をおかけいたしました。皆様の自己研鑽や各施設の教育計画にも影響があったことと思います。

今年度は、オンライン形式の研修導入に向け、役員・委員会で協議し、多くの方々にご参加いただけるよう研修会を企画していきたいと考えています。

また、新型コロナウイルス感染症の感染収束の気配は見えず、医療現場も私達の生活も「新しい日常」が求められ、否応なしに変化への対応が求められています。地域のネットワークや情報共有が一層大切であると考え、充実した支部活動を展開できるよう努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



梅下真由美副支部長

はじめまして。2021年度から1期2年間、副支部長を務める事になりました梅下真由美と申します。昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大により、現場で働く看護職は、先の見通しが立たない不安や疲

弊感を抱えながら日々奮闘されている事と思います。また、コロナ禍での様々な制限の中、今まで普通に来たことが出来なくなり、看護職は何をすべきなのか、看護の原点を考える機会にもなっているのではないのでしょうか。2020年度は、感染対策により支部での交流の機会が少ない状況でしたが、地域の中で、看護職が対象になる人々の生命・暮らし・尊厳を守り支えることができるように、多職種と連携しながら活動している報告を聞いた時に、地域包括ケアシステムのあるべき姿と推進に向けた看護職の役割の大きさを改めて感じ、私自身も元気を貰っていました。

初めての任務で不安もありますが、支部長や皆様にご指導を頂きながら、第2支部の皆さんが元気に活動できるような企画・運営をしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願い致します。

## 札幌第2支部大会 2021年2月20日(土)

2021年2月20日(土)札幌パークホテルで札幌第2支部大会が開催されました。今回は会員の皆さまの『議決権の行使』をもつての参加となりました。今までとは違った流れではありましたが、参加申し込み会員数は448名で大会成立となっています。

会場は、役員・各委員会の委員長・選挙管理委員など少人数の限られた関係者のみの参加で、少し寂しくも

感じられる様子でしたが、予定通り役員・推薦委員・代議員・予備代議員の選挙が行われ、事業報告・予算案を役員及び各委員会から報告され承認されています。

田中支部長の挨拶では、「今年蓄えたエネルギーを、次年度に活かすように」という言葉があり、励まされると同時に身の引き締まる思いで大会を終了しています。



## 《 編集後記 》

2021年最初の「あじさい」の発行です。札幌第2支部大会は、新型コロナウイルス感染予防のため参加人数が少ない静かな大会でした。私たち広報出版委員会は、昨年度一度だけ集まりましたが、他はメールやラインでのやり取りやりリモート会議となりました。また、看護の日イベントも中止となり、思うような活動ができていません。今年はコロナが落ち着き、終息することを願って一年間頑張りたいと思います。 広報出版委員 M・H

